

M1+シリーズ

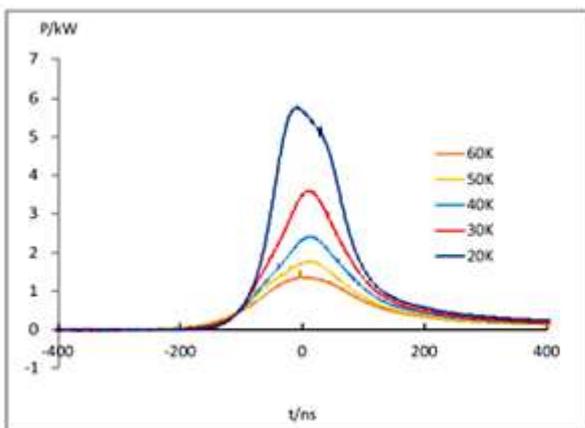
製品の概要

M1+シリーズパルスファイバーレーザーは、主発振器出力増幅器 (MOPA) 構造を採用し、優れたレーザー性能が得られ、高いレベルで時間的なパルス整形制御も行うことができます。Q-スイッチング技術と比較して、ピークパワーを高い状態で維持できるだけでなく、MOPA 構造により、パルス繰り返し周波数 (PRF) とパルス幅は、独立に制御することができます。この特徴は、レーザーマーキングのような材料加工への応用では重要です。パルス幅の維持可能性によって、パルス変形を最小に抑え、非線形性の閾値を増加させ、その結果、より信頼性が高く堅牢な装置になっています。

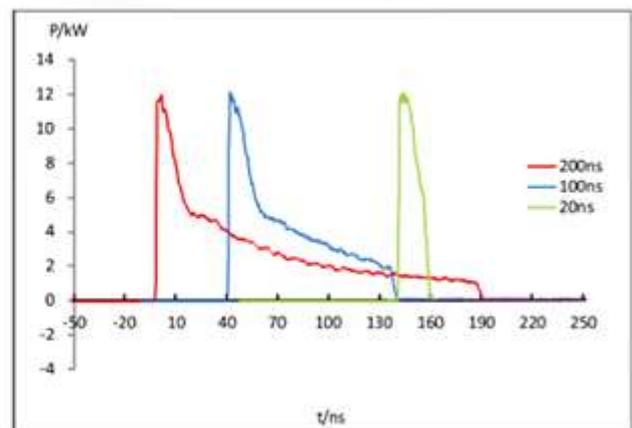


アプリケーション

- 金属表面処理、コーティング剥離
- アルミブラックマーキング
- 半導体産業および電子機器業界のアプリケーション
- 大面積彫刻
- プラスチックまたはその他の感受性材料へのマーキング
- ステンレス鋼のカラーマーキング



Q - スwitching時
ピークパワーは周波数増加に伴い減少する

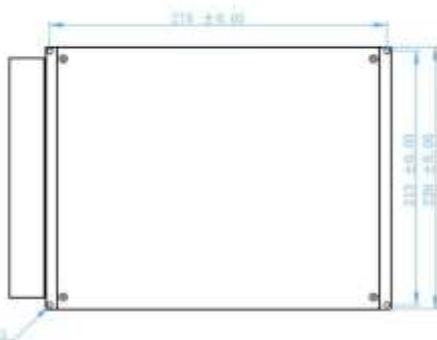
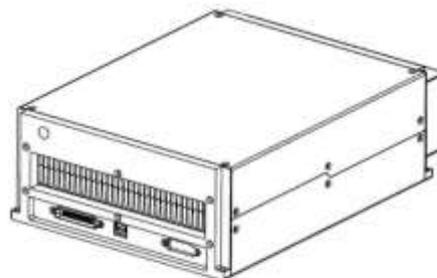
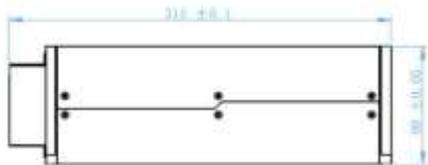


MOPA
パルス幅を調整して高ピークパワーを維持する

e-mail : info@astron-japan.co.jp

M1+シリーズ MOPA パルスファイバーレーザー

パラメーター	単位		
型名		YDFLP-20-M1+-S	YDFLP-30-M1+-S
M ²		<1.3	
光テリバリーケーブル長	m	2	
平均パワー (公称値)	W	>20	>30
最大パルスエネルギー	mJ	0.5	
フルパワー繰返し周波数範囲 (@200ns)	kHz	40~1,000	60~1,000
パルス繰返し周波数範囲	kHz	1~1,000	
パルス幅	ns	6~250	
長時間平均パワー安定性	%	<5	
冷却方式		空冷	
供給 DC 電圧	V	24	
消費電流	A	<8	<10
供給消費電流	A	>8	>10
消費電力 (@20℃)	W	<192	<240
中心発振波長	nm	1064	
発振バンド幅@3dB	nm	<15	
偏光方向		ランダム	
反射防止保護機能		Yes	
出力ビーム径	mm	7±0.5	
出力パワーチューニング範囲	%	0~100	
動作温度	℃	0~40	
保管温度	℃	-10~60	
重量	Kg	正味重量:8、総重量 9.75	
サイズ	mm	315x220x99	



株式会社 アストロン

〒123-0861 東京都足立区加賀 1-4-14-205
 TEL. 03-5647-6541 FAX. 03-5647-6687
 URL: <http://www.astron-japan.co.jp/>